三田松聖高等学校　図書室

図書だより

皆さん、夏休みは充実して過ごせましたか？
この夏休みも図書室には自習に来る３年生の姿が多くありました。
さて、９月に入りましたが、まだまだ残暑の厳しい時期です。
暑さでバテている人、夏休みでリズムが崩れている人、また元気いっぱいの人も、ぜひ図書室を利用してくださいね。読書の秋の始まりです。図書室に、新着図書　98　冊が入りました。

９月開館日　：　月曜～金曜日の昼休み・放課後 17 時 50 分まで

※ 10 日火曜日のみ休館

９月のおすすめ

ミライの授業　瀧本哲史

先月、若くして亡くなられた京大客員准教授・瀧本哲史さんの著書。
『14歳のきみたちへ、君たちは未来の住人であり、大人は過去の住人なのだ。』で始まるこの本は、自分が主人公になるためのアドバイスが詰まっています。
毎日つまらない、どうせ何をやっても変わらない……と思っている人ほど、何かを変えたいと思っているはず。
最重要ワードには、ラインが引いてあって、とても読みやすいので、興味のあるところだけ読んでも、未来が変わるかも？と希望が持てる本です。

明日話したくなる　元号・改元　阿部泉

今年５月に「平成」から「令和」へと元号が変わりました。
歴史で元号を覚えるのは大変ですよね。けれど、この本はマンガで説明がされていたり、写真だけでなく、図や表などがたくさん載っているので、楽しく学べます。
また、年号と元号の違いや、２文字だけでなく４文字の年号があったことなど、 クイズ番組で出てきそうな話も盛りだくさんの一冊です。

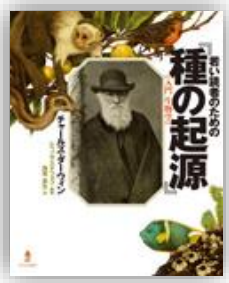
改訂版 行きたい大学に行くための勉強法がわかる　高校一冊目の参考書

●主人公は高校１年生。
●志望校は難関校。
●自分の今の勉強でいいのかと不安を持っている。

ある日趣味の古本探しで、入った古書店の店主との出会いで、勉強に対する考えが変わっていく。物語でわかる勉強法です。

巻末には、本の中に出てくるおススメ参考書一覧も載っています。

小説も好きな人におススメです。



若い読者のための『種の起源』[入門生物学]

ダーウィンの『種の起源』、誰でも知っているけれど、読んだことがない人が多いのではないでしょうか？

たくさんの生きもののカラー写真ページがあり、より理解しやすく書かれている一冊です。興味のある人だけでなく、読んだことがない人は、ぜひ一度手に取ってみてくださいね。

氷菓　米澤穂信

主人公《折木奉太郎》は、姉の命令により、高校入学早々に、しかも廃部寸前の高校の〈古典部〉入部することになる。また、もう １ 人の入部希望者である同学年の《千反田える》と旧友たち。そこに舞い込む日常の謎を解くシリーズです。

2012 年には、アニメ化された作品でもあります。

図書室には、最新作『今さら翼といわれても』まで ６ 冊そろっています。

▼今月の絵本▼

絵本と言っても子供向けばかりではありません。深く考えを呼び起こしてくれるものや、
絵を楽しむものや、懐かしく思うものなど色々です。ぜひ手に取って見てくださいね。

９月の薔薇（絵本）　ジャネット・ウィンター文・絵

2001 年９月 11 日。全世界の人々に大きな衝撃を与える事件が起きました。
ニューヨークの世界貿易センタービルに、２機の飛行機が激突したのです。
同時多発テロ事件のはじまりでした。
その数日後、崩れ落ちたビル近くの広場にたくさんのバラがありました。
いったいどこからきたのでしょうか？実話をもとにした絵本です。